

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第6回）議事要旨

1. 日 時 平成29年9月21日（木）16:30～17:25
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 久世教授、ヨサファット教授、本郷准教授、本多准教授、
梶原講師、土屋事務センター長
委任状 近藤教授、齋藤助教
欠席者 樋口准教授
海外渡航 安岡センター長、市井教授、入江准教授
バグダー 楊特任助教

安岡センター長が海外渡航のため、あらかじめ久世副センター長が議長に指名された。

4. 教員会議（平成29年度第5回）議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議 題（審議事項）
 - (1) インドネシア泥炭復興庁（BRG）との大学間交流協定の締結について
ヨサファット教授から、資料に基づき説明があり、審議の結果、協定を締結することについては承認されたものの、協定書の文言については、これから精査することとなった。
 - (2) インドネシア気象庁（BMKG）との共同研究契約の締結について
ヨサファット教授から、資料に基づき説明があり、審議の結果、共同研究契約を締結することについては承認されたものの、契約書の文言については、これから精査することとなった。
 - (3) ダブルディグリープログラムの更新について
ヨサファット教授から、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (4) 研究生の身分異動について
久世教授から、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (5) その他
特になし。
6. 報告事項
 - (1) 教員の定期評価について
久世教授から、資料に基づき説明があった。
 - (2) 共同利用・共同研究拠点について文部科学省の方針
久世教授から、資料に基づき説明があった。
 - (3) 教員の海外渡航について
久世教授から、資料に基づき説明があった。
 - (4) 奨学寄附金の受入れについて
楊特任助教から、資料に基づき説明があった。
 - (5) その他
 - 各種委員会等報告
 - 予算委員会
久世教授から、プログラム研究経費について報告があった。また、間接経費について説明があった

- 共同利用研究推進委員会
久世教授から、9月20日に松韻会館で開催された、千葉大学環境リモートセンシング研究センター共同利用研究会「ハイパースペクトル・マルチスペクトルデータの計測と産業応用」について、20社以上の企業が参加し、大変盛況であったとの報告があった。
 - 広報委員会
ヨサファット教授から、CEReS ニュースの作成について、協力依頼があった。
CEReS の英語版パンフレットの作成について、話し合われた。
 - 施設委員会
特になし。
 - 計算機及びデータベース委員会
特になし
 - 中期計画推進委員会
特になし。
 - 自己点検・評価委員会
特になし。
 - 教育委員会
特になし。
 - 学術推進企画小委員会
特になし。
- ヨサファット教授から、インドネシアからの来訪者について、紹介があった。

以上